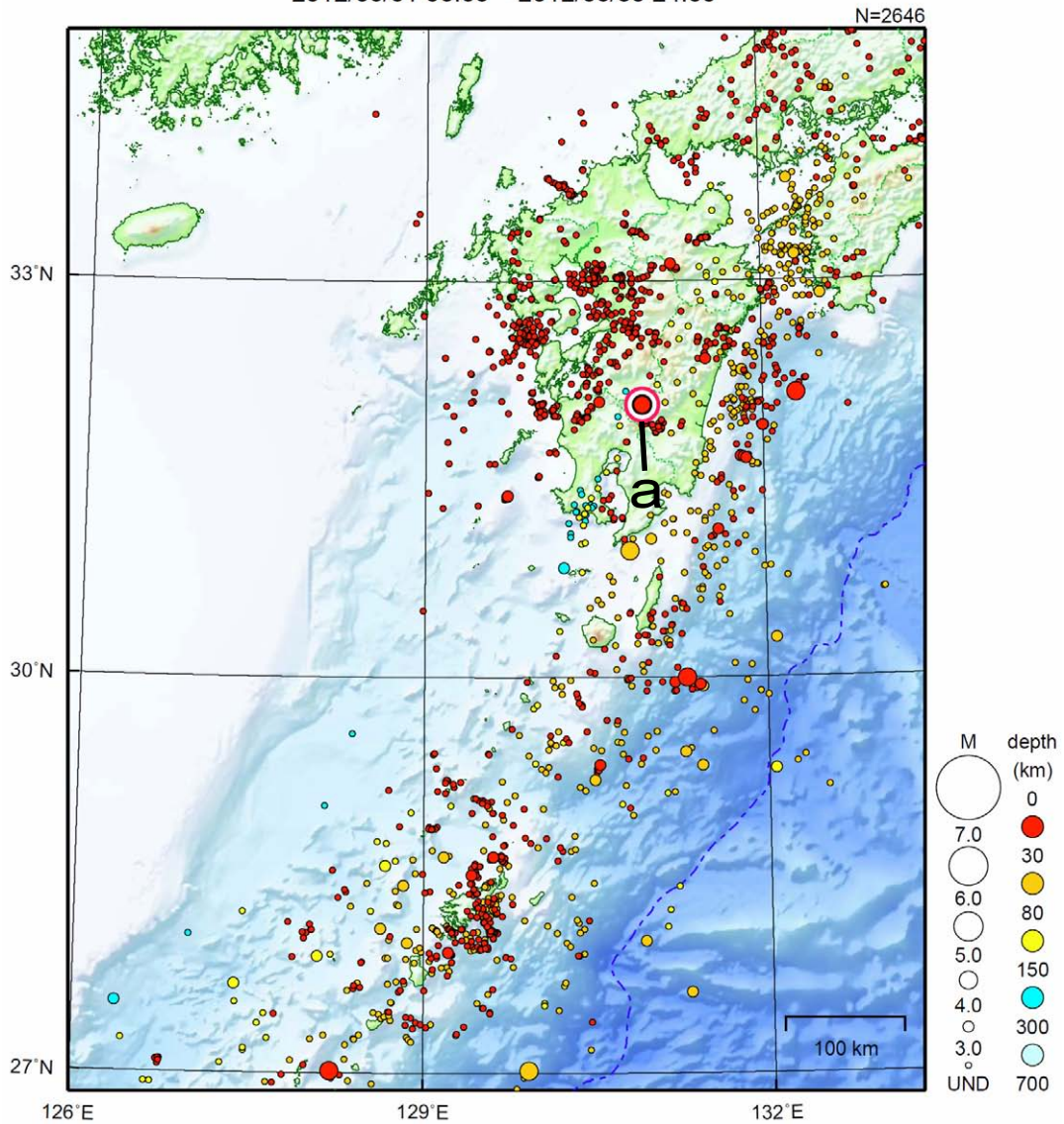


九州地方

2012/06/01 00:00 ~ 2012/06/30 24:00



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

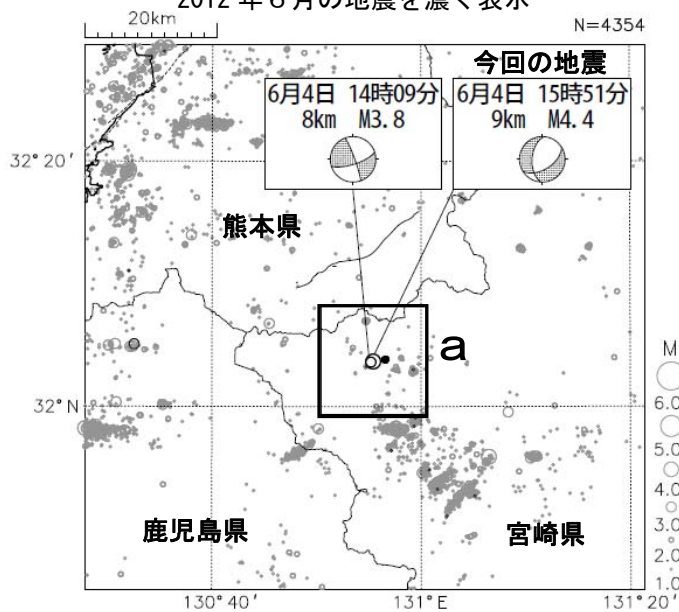
a) 6月4日に宮崎県南部山沿いで M4.4 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度 4 以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度 3 以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度 3 以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

6月4日 宮崎県南部山沿いの地震

震央分布図
(1997年10月1日～2012年6月30日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
2012年6月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示

2012年6月4日15時51分に宮崎県南部山沿いの深さ9kmでM4.4の地震（最大震度4）が発生し、宮崎県小林市で住家一部破損1棟の被害が生じた（宮崎県による）。

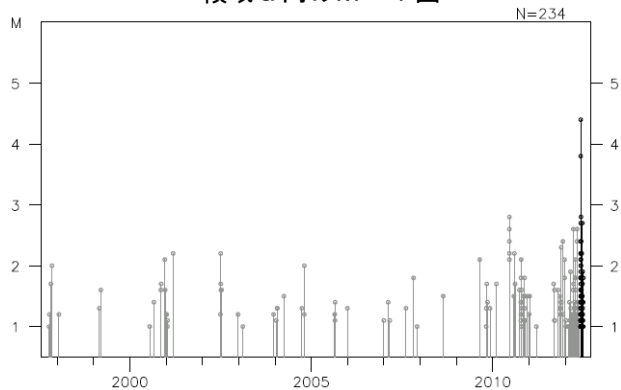
この地震は地殻内で発生し、発震機構は西北西-東南東方向に張力軸を持つ型である。

この地震の約2時間前の14時09分には、ほぼ同じ場所でM3.8の地震(深さ8km、最大震度3)が発生していた。また、6月30日現在、最大震度1を観測した余震が5回発生している。

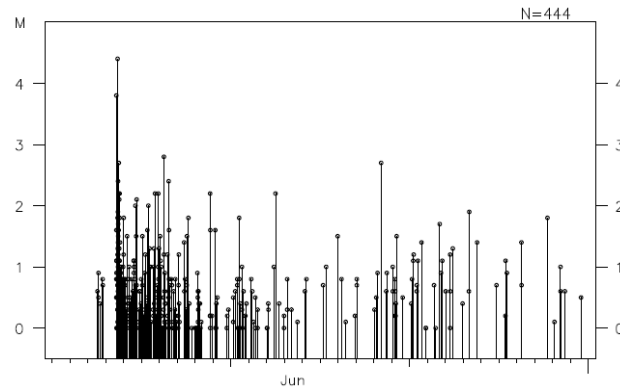
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近（領域a）では、M4.0以上の地震は発生していなかった。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近周辺（領域b）では、1968年2月21日にM6.1の地震（えびの地震、最大震度5）が発生し、死者3人、負傷者42人、住家全壊368棟などの被害が生じた（「最新版 日本被害地震総覧」による）。

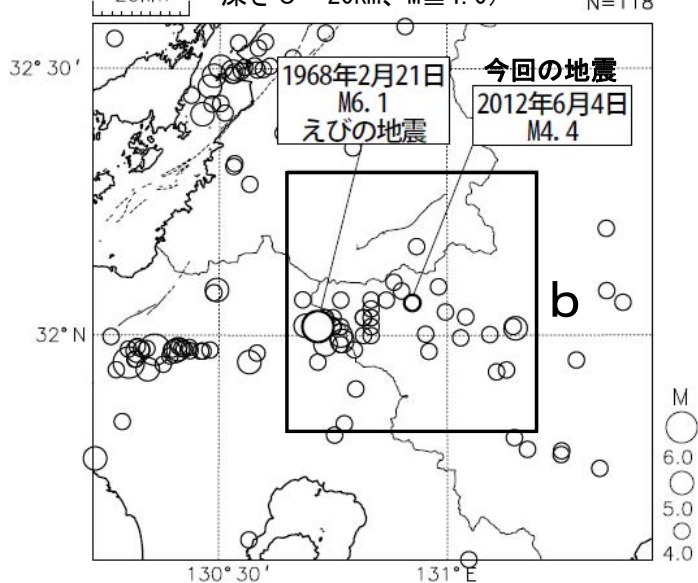
領域 a 内の M-T 図



領域 a 内の M-T 図
(2012 年 6 月 1 日～6 月 30 日、M 全て)



震央分布図
(1923 年 1 月 1 日～2012 年 6 月 30 日、
深さ 0～20km、 $M \geq 4.0$)



図中の細線は地震調査研究推進本部による主要活断層帯を表示

領域 b 内の M-T 図

